



県西の雄、小田原 未来への 躍動

清涼な空気、豊富な水資源、
都心からの程よい距離感の小田原に“知能”が集積。

地の利と水の利に恵まれた ビジネス環境

自然環境や交通環境などにおいて強
みを持つ小田原市には、そのロケーショ
ンメリットを生かし、化学工業や電気・
情報機器製造業、食料品製造業、印刷
業など多くの産業拠点が築かれてきまし

た。最近では研究機関等の拠点としても
注目を集めています。これらの集積は、
まちの未来を開く原動力として期待され
ています。

また、市内には複数の鉄道路線や国
道、高速道路などが走っています。東京
方面だけでなく中部や関西方面にもア
クセスしやすい良好な交通環境が整っ

ており、流通経路や人材の確保につな
がっています。

小田原市では、こうした優位性を生か
す形で、企業立地や拡大再投資に関す
る支援策を拡充し、企業誘致を推進して
います。市の資源や地の利、水の利を
生かした、未来へ向かうまちづくりを進
めています。

▶事業所

事業所数 7,763
従業者数 82,174人

▶製造品出荷額等

576,033
百万円

出荷額
第1位の産業
情報機器

▶年間商品販売額

卸売業 172,330
小売業 227,951
百万円 百万円

「平成26年度経済センサス」



相模湾を一望する西湘テクノパーク

国道1号及び西湘バイパス橋ICから900m、JR東海道線国府
津、二宮両駅から2.8kmに位置。企業の研究・開発や製造・
物流等の拠点となっています。



関東学院大学材料・表面工学研究所

世界に先駆けてプラスチックめっきの工業化に成功した関東学
院大学。材料・表面工学研究所では、表面処理で使用される
新素材の研究開発が進められています。



国際医療福祉大学小田原キャンパス

本校舎と城内校舎2つの校舎が市内に設けられており、小田
原保健医療学部の看護学科、理学療法学科、作業療法学科に
おいて、最先端の医療技術が学ばれています。



小田原駅周辺

東海道新幹線を含む5路線が停車する小田原駅。駅周辺は、
神奈川県西湘地区を代表する市街地としてにぎわいを見せ
ています。

伝統から 創造される未来

500年の歴史の中で、自然の恵みと文化を生かし、寄木細工や
小田原漆器などの伝統工芸品が生み出されました。その匠の技
は若き担い手に受け継がれ、新たな可能性が拓かれています。

寄木細工



小田原提灯



小田原鋳物

木象嵌



小田原漆器



街かど博物館

かまぼこや漬物、木工など、伝統的な食品や工芸品を扱う店舗の一
角を「街かど博物館」として公開しています。往時の写真や伝統工具の
展示、ものづくり体験、店主による説明などを通じて、小田原の歴史・
文化の魅力を伝えています。